

## 5月定例記者会見要旨

それでは、本日の情報提供を始めさせていただきます。

はじめに、「音声一斉伝送サービス」の開始についてでございます。

災害時の情報伝達につきましては、これまでも防災行政無線放送の他に、メール配信サービス、市公式ホームページ、ツイッター・フェイスブック等の「SNS」を活用し、様々な形態で情報提供に努めて参りました。しかしながら、これらの情報伝達方法はインターネット環境が必要であり、また、パソコンや携帯電話等の操作に慣れていない高齢者には、登録・設定作業が難しく、一部の皆様にとって災害情報が入手しづらい状況でございました。

そこで、市では一般に普及している「電話」に着目し、事前に電話番号を登録いただいた市民の皆さまに対して、避難情報等の極めて重要な災害情報を、携帯電話ならびに固定電話に直接電話する「音声一斉伝送サービス」を開始することとなりました。

このサービスの主な特徴は、「受手側（市民）の複雑な機器設定が不要であること」「携帯電話と固定電話のいずれでも登録できるため、携帯電話をお持ちでない方でも登録できること」「市側で相手方の受信状況、例えば応答・通話中・番号誤りなどを確認できること」でございます。

なお、このサービスは過去の災害において避難勧告等の発令回数が多い、土砂災害警戒区域を対象に運用を開始いたしますが、開始前の5月27日（土）には土砂災害警戒区域の住民自治組織長と区域内事業者を対象に説明会を開催し、6月30日（金）には「音声一斉伝送サービス」の試験放送を実施する予定でございます。

次に、学童保育ルーム支援員対象の防犯講習会についてでございます。

近年、小さな子どもが凶悪犯罪に巻き込まれるなど、安全に「絶対」はないということを、再認識させられる事件が多くなっております。

龍ヶ崎市では現在、市内全小学校、11校で放課後に児童をお預かりする、

いわゆる「学童保育ルーム」を実施しております。実施にあたっては、専任の支援員が児童の安全確保に努めておりますが、「安全対策などへの心構えや緊張感を日頃から持ち続けることが重要である」という認識から、5月30日、竜ヶ崎警察署生活安全課のご協力で、学童保育ルーム支援員を対象とした防犯講習会を実施いたします。

学童保育ルームで実際に児童を預かり、運営を管理している支援員に、不審者対策や安全確保の知識を学んでもらうもので、支援員全員を対象とした講習会は、当市では今回が初めてとなります。

当日は竜ヶ崎警察署生活安全課から「防犯のプロ」を講師に招き、不審者侵入時の対応方法、児童の安全確保策、防犯用具「さすまた」の使い方、110番通報など、緊急時対応のノウハウを実技などを交えて体験してもらう予定です。

龍ヶ崎市では幸い、学童保育ルームでの不審者事案などは発生しておりませんが、安全に「絶対」はない、という危機感を常に持ち、龍ヶ崎市の子供たちや保護者が安心して利用できる学童保育ルームとしてまいりたいと考えております。

続きまして、「常磐線佐貫駅ご当地発車メロディー」についての情報提供であります。

これにつきましては、市民や龍ヶ崎市を訪れた方々に親しみをもってもらうとともに、市のイメージアップを図ることを目的に楽曲の募集・選考を行い、このほど、新たな発車メロディーとして3曲を決定したものです。

新たな発車メロディーの放送は、6月3日土曜日の始発からとなります。

1番線ホーム（上り）は、龍ヶ崎の祭りの曲として市民の皆さんに親しまれ、元気が出るご当地ソング「RYUとぴあ音頭」で、爽やかでテンポのよい曲調は、元気さとわくわく感を高めてくれます。

2番線ホーム（上り・下り）は、「かえるの合唱」で、緑豊かに広がる田

園風景と、400年以上の歴史をもつ伝統行事「撞舞」を連想させるとともに、「元気のよいカエルの声でまちを元気にしたい」という市民の皆さんの思いが込められています。

3番線ホーム（下り）は、応募の中でも一番多かった曲「白鳥の湖」です。豊かな自然に生まれ、美しく雄大な景観を有する牛久沼と、その牛久沼の水面を優雅に泳ぐ市の鳥「白鳥」をイメージさせるものです。この発車メロディーで、地域の資源であり、市民の皆さんに愛される牛久沼を広くPRしてまいりたいと考えております。

以上3曲は、市内外より応募をいただいた156の楽曲（応募数361通・楽曲数156曲）の中から選出したもので、元気さやワクワク感を大切に、龍ヶ崎をより身近に感じられるようにアレンジをしております。佐貫駅をご利用の際は、ぜひ発車メロディーに耳を傾けていただければと思います。

当日は、新メロディーの使用開始を記念して、午前10時から佐貫駅東口で「記念セレモニー」を開催いたします。発車メロディーのお披露目をはじめ、市内の小学生ダンスチーム「踊り隊」による「RYUとぴあ音頭」や、馴染小学校合唱団の児童による「かえるの合唱」の披露などの記念アトラクションを予定しております。

また、関連イベントとして、コロッケクラブ龍ヶ崎による「龍ヶ崎コロッケ」の販売や、地元佐貫商店会による飲食物の販売、風船の配布なども行いますので、多くの市民の皆様にご来場いただければと考えております。

続きまして、「子どもの目に関する講演会」の情報でございます。

子育て環境日本一を目指す本市では、6月から「4歳児眼の健康診査」を実施いたします。

乳幼児期は子どもの視力が発達する大切な時期ですが、この時期に強い遠視や斜視などで視力の発達が妨げられると、矯正しても視力がでない「弱

視」になることがあるそうです。「4歳児眼の健康診査」では視能訓練士等による詳しい視覚検査を行います。これにより眼の異常を早期に発見し、適切な治療につなげることが期待できると考えております。

講演会は「4歳児眼の健康診査」の開始にあたり、保護者の方などに子ども目の目について理解を深めていただくために開催するもので、日時は6月8日木曜日午後1時30分から、会場は保健センターを予定しております。

内容的には、市内の眼科の先生から「子どもたちの目の発達を妨げないために大切なこと」についてお話していただく予定でございます。

ご興味のある方はどなたでも参加できますので、多くの皆様にお越しいただきたいと思っております。

最後に、お知らせです。お手元にチラシも配布しておりますが、5月28日に東京都内において開催される日本気象学会主催の2017年公開気象講演会において、本市出水田危機管理監が「市町村の防災気象情報を活用した防災・減災対応」と題し、本市の取り組みについて発表を行います。

昨年度、気象庁の気象予報士モデル事業により、飛躍的に向上した気象情報の活用方法など、「防災・減災日本一」を目指す本市の取り組みの現状と今後の方向性を紹介する予定となっております。

以上で、本日の情報提供を終わりとさせていただきます。なお、詳細につきましては、このあと担当から説明させていただきます。